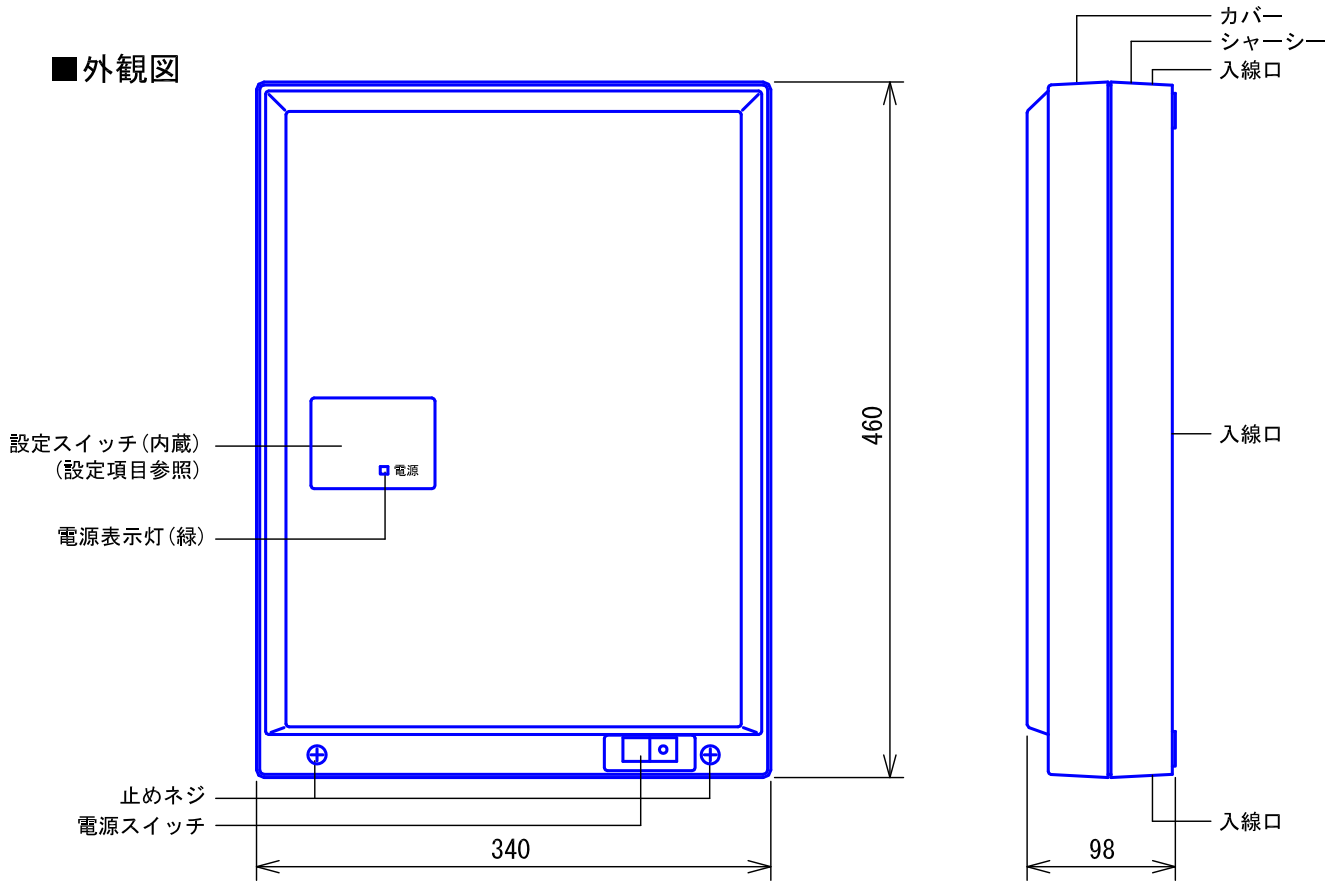
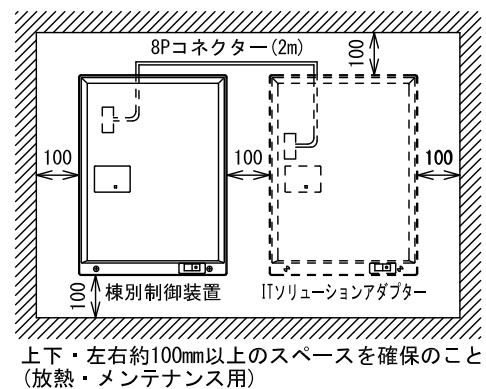
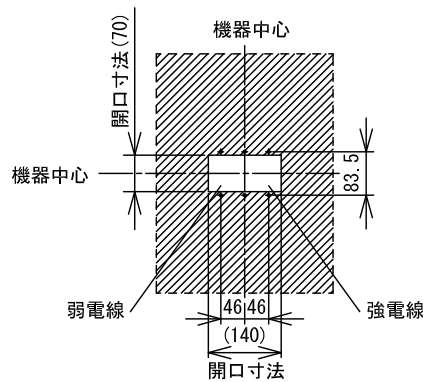


■外観図



●取付寸法

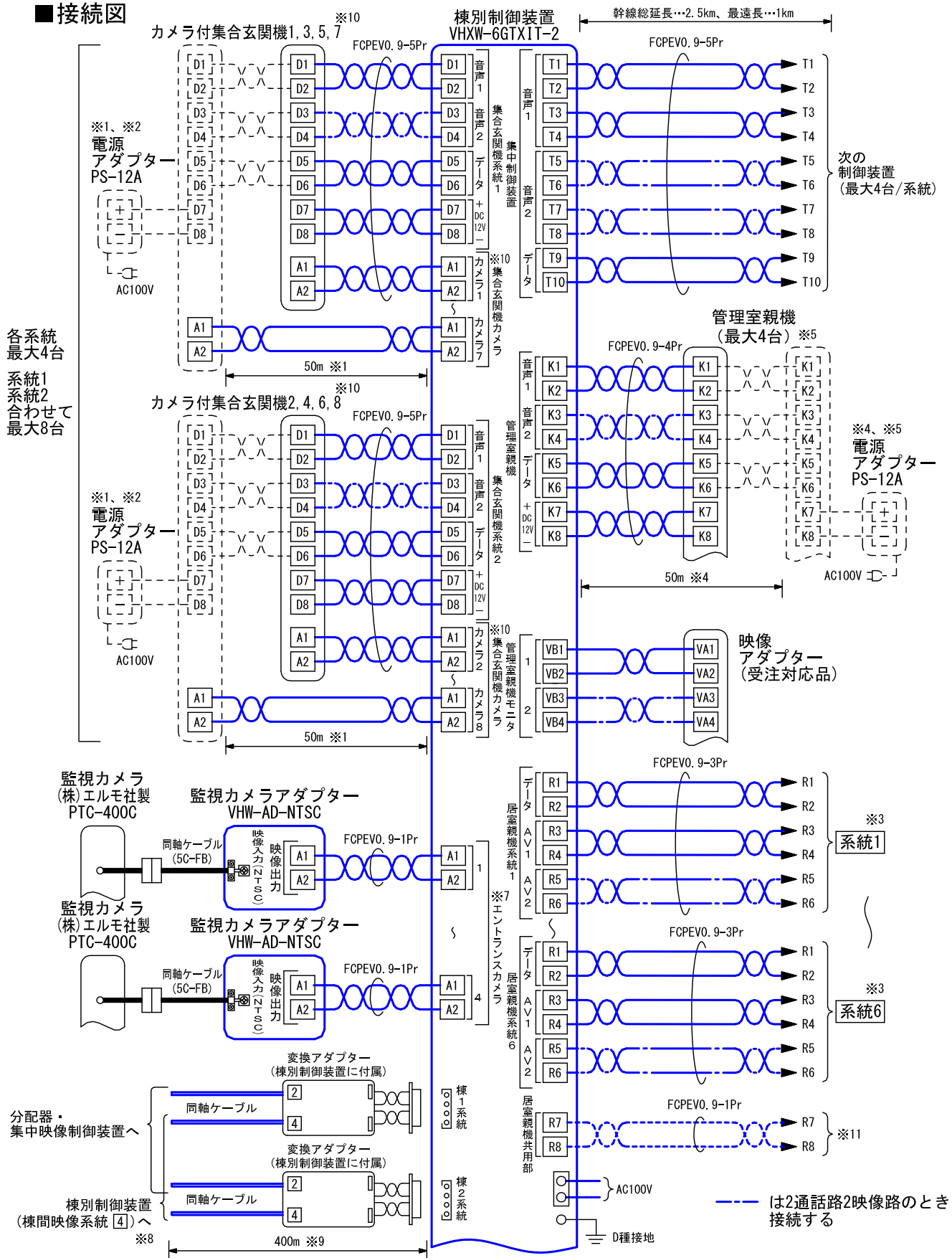


■仕様

電源電圧	AC100V 50/60Hz	エントランスカメラ数	最大4台(カメラ付集合玄関機連動)
消費電力	待受時21W 最大48W	監視カメラシステム入力数	1系統
出力系統数	通話/映像:6系統	管理室親機数	最大4台
通話路・映像路数	集合玄関機:2通話路・2映像路	暗証番号設定数	2(ロータリースイッチ設定)
	居室系統:2通話路・2映像路	形状	壁取付型
	管理室親機系統:2通話路	適合ボックス	JIS3個用スイッチボックス+セパレーター
	集中系統:2通話路・2映像路	材質	自己消火性ABS樹脂
	IT:2通話路・2映像路	質量	約3.7kg
	システム最大:8通話路・6映像路	色調	エッグホワイト(5Y9/0.2 近似マンセル値)
住宅情報盤数	最大600住戸(1系統最大100住戸)	備考	集中制御装置1系統に4台接続可能 DASH WISM多棟ITソリューションシステム専用
カメラ付集合玄関機数	最大8台		
集合玄関機数	最大8台		

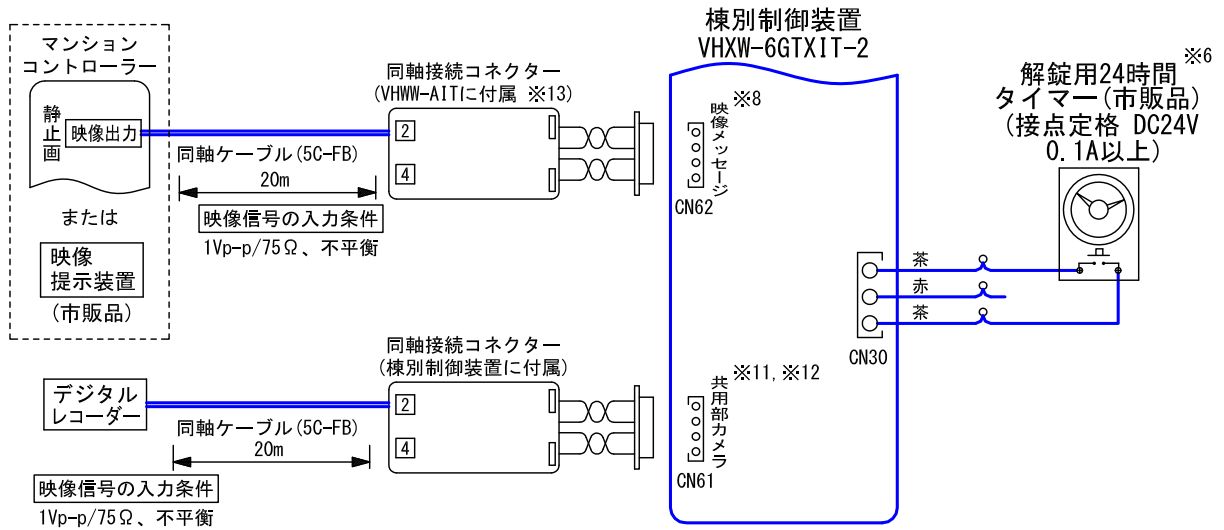
品名	棟別制御装置	図名	外観図/仕様		単位	mm	作成	2012年11月20日
品番	VHXW-6GTXIT-2	図番	VZ26665-1-7	頁	1/7	改訂	2	アイホン株式会社

■ 接続図



品名	棟別制御装置	図名	接続図	単位	mm	作成	2012年11月20日	
品番	VHXW-6GTXIT-2	図番	VZ26665-2-7	頁	2/7	改訂	2	
							アイホン株式会社	

- 他社連動関連: 接続される各装置側との通信条件を十分に確認してください。



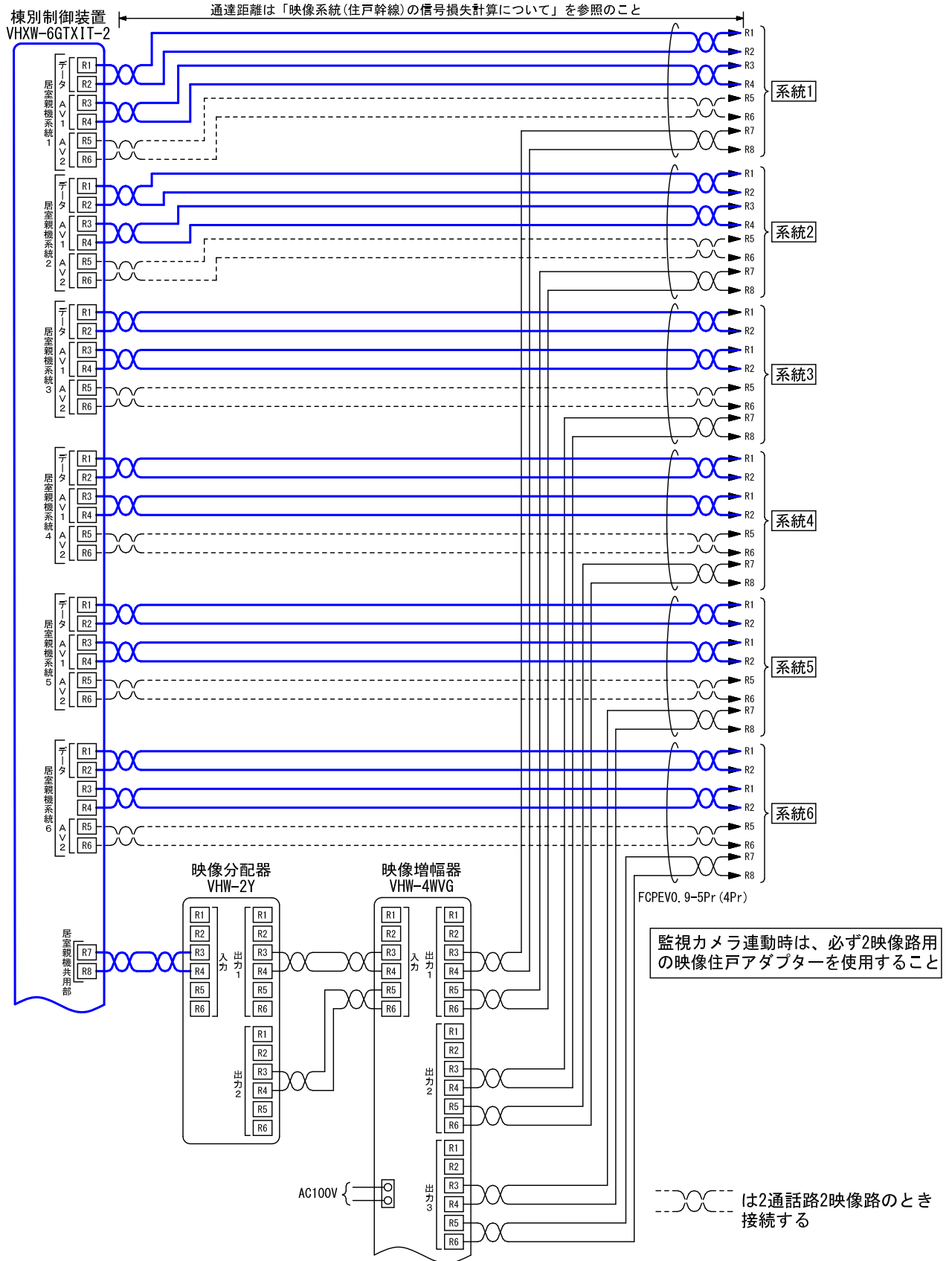
- ※1. 50mを越える場合は、別電源 (PS-12A) が必要。(但し、100mまで)
- ※2. 2系統合わせて3台以上設置する場合は、3台目以降各々の集合玄関機に別電源 (PS-12A) が必要。
- ※3. FCPEVツイストペアケーブルを使用し必ず別ケーブルとする。
- ※4. 50mを越える場合は、別電源 (PS-12A) が必要。(但し、300mまで)
- ※5. 2台以上設置する場合は、2台目以降各々の管理室親機に別電源 (PS-12A) が必要。
- ※6. 解錠用24時間タイマーは暗証番号2の有効時間帯を設定可能。
- ※7. エントランスカメラを接続する場合は、制御装置への書込みが必要。
- ※8. 管理室親機またはマンションコントローラーからの一斉お知らせ通知 (映像メッセージ) 機能を使用する場合は、棟間映像系統 [4] を接続しない。(棟別制御装置の送り配線不可)
- ※9. 400mを超える場合は、ケーブル補償器が2台必要。(最遠長1km)
ケーブル補償器は (株) 東芝製 JK-CC10 を推奨する。
- ※10. 集合玄関機系統1にはカメラ1, 3, 5, 7、系統2にはカメラ2, 4, 6, 8
- ※11. 監視カメラシステム連動時のみ接続する。(接続図は4/7ページ参照)
- ※12. 共用部カメラ連動時、ロム設定が必要。
- ※13. 映像提示装置使用時、同軸接続コネクタは管理室親機に付属

- 外部 (警報発信装置) への移報パターン (VHWW-AIT経由)

ビットの位置	1	2	3	4	5	6	7	8
標準仕様	火災	非常	ガス漏	火災障害 ガス障害	防犯	—	—	
トク仕様	()	()	()	()	()	()	()	()

品名	棟別制御装置	図名	接続図		単位	mm	作成	2012年11月20日
品番	VHXW-6GTXIT-2	図番	VZ26665-3-7	頁	3/7	改訂	3	アイホン株式会社

● 監視カメラシステム運動時、「居室親機共用部映像系統」を6分配する場合



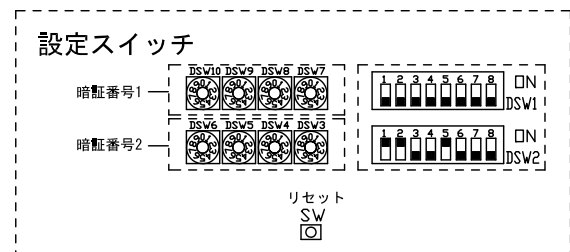
品名	棟別制御装置	図名	接続図	単位	mm	作成	2012年11月20日	
品番	VHXW-6GTXTIT-2	図番	VZ26665-4-7	頁	4/7	改訂	2	
							アイホン株式会社	

■ 制約事項

- D種接地工事をすること。
- FCPEVツイストペアケーブルを使用すること。
- DASH WISM専用住戸親機を使用すること。
- 管理室親機からのお知らせ(録音)は不可。
- 本機の居室系統内にモニターなし住宅情報盤を使用する場合は、映像分岐用として各系統内の住宅情報盤に映像住戸アダプターが必要。
(居室系統が分かれていれば、映像住戸アダプターは不要。)

■ 設定項目

- 棟別制御装置番号 DSW1-1~3
- 通話路数、映像路数の設定 DSW1-4
- システムリセット DSW2-8
- 暗証番号の設定 DSW3~10
- 未使用 DSW1-5~8, DSW2-1~7



品名	棟別制御装置	図名	制約事項/設定項目		単位	mm	作成	2012年11月20日
品番	VHXW-6GTXIT-2	図番	VZ26665-5-7	頁 5/7	改訂	3	アイホン株式会社	

■映像系統(住戸幹線)の信号損失計算について 損失一覧

映像住戸 アダプター	VHW-2AVなど (VH-KDEP-N、 VH-DEP-N以外)	VH-KDEP-N VH-DEP-N		
① 居室損失	16.0dB	0dB		RV : 映像アダプター ●1映像路用 VHW-1AVU VHW-1AVA VHW-1AVS VH-KDEP-N VH-DEP-N ●2映像路用 VHW-2AV VHW-23AVU
② 映像住戸 アダプター損失	0.5dB × ○台	0dB		
③ 映像分配器損失	4.5dB × ○台	4.5dB × ○台		VD : 映像分配器 ●1映像路用 VHW-2YA ●2映像路用 VHW-2Y
④ 線路損失	0.15dB × ○m	0.15dB × ○m		: 棟別制御装置 RV : 映像住戸 アダプター
<条件> 棟別制御装置から最遠住宅情報盤までの距離は 150mまたは-40.0dB以内。 これを超える場合は、映像増幅器が必要。 映像増幅器は150mかつ-23.0dB以内に設置。			●150mを超える場合または -40.0dBを超える場合 	AD : 映像増幅器 VHW-4WVG RV : 映像住戸 アダプター : 棟別制御装置

計算方法

$$\text{① 居室損失} + \text{② 映像住戸アダプター損失} + \text{③ 映像分配器損失} + \text{④ 線路損失} \leq 40.0\text{dB以内}$$

<ご注意>

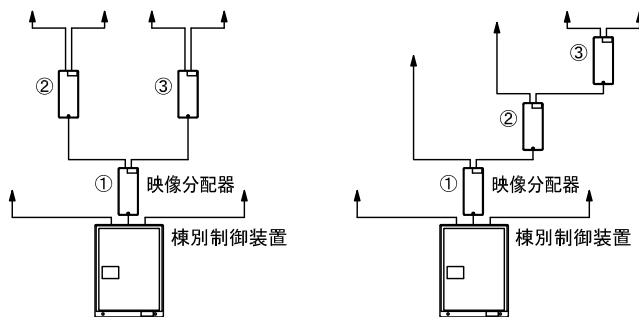
- ・同一系統内でVH-KDEP-N、VH-DEP-Nとその他の映像住戸アダプターは混在できない。
- ・VH-KDEP-N、VH-DEP-Nに接続できる住宅情報盤はVHK-RMB-RとVH-RMB-Rのみ。
- ・VH-KDEP-N、VH-DEP-Nを使用している系統へ画像メッセージの一斉配信ができない。
- ・最遠住宅情報盤距離が150m以内でも映像分配器と映像住戸アダプターの出力損失により、映像信号の出力損失が40dB以上になる場合がある。
- ・ケーブルの損失は15dB/100m(0.15dB/m)ですが、途中でジョイントした場合はジョイント1カ所あたり約1dBの損失が加わる。

品名	棟別制御装置	図名	映像系統の信号損失計算について		単位	mm	作成	2012年11月20日
品番	VHXW-6GTXIT-2	図番	VZ26665-6-7	頁	6/7	改訂	3	アイホン株式会社

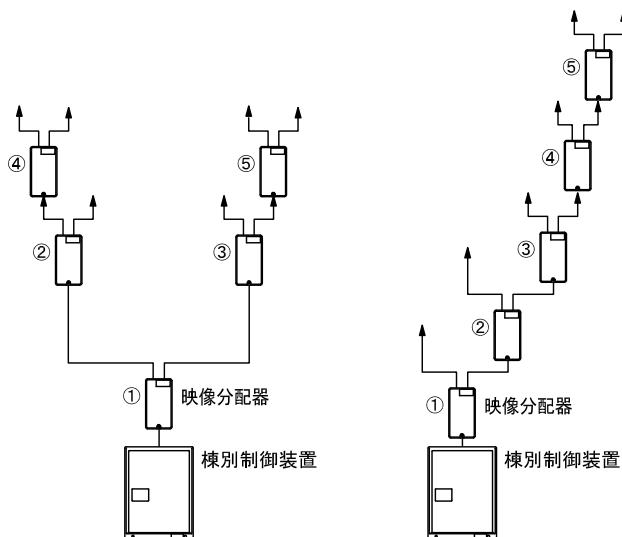
■映像関連機器の設置条件

●映像分配器

- 映像住戸アダプターがVHW-2AVなど (VH-KDEP-N、VH-DEP-N以外) の場合、各系統合計3台までとする。
 <推奨>



- 映像住戸アダプターがVH-KDEP-N、VH-DEP-Nの場合、各系統合計5台までとする。



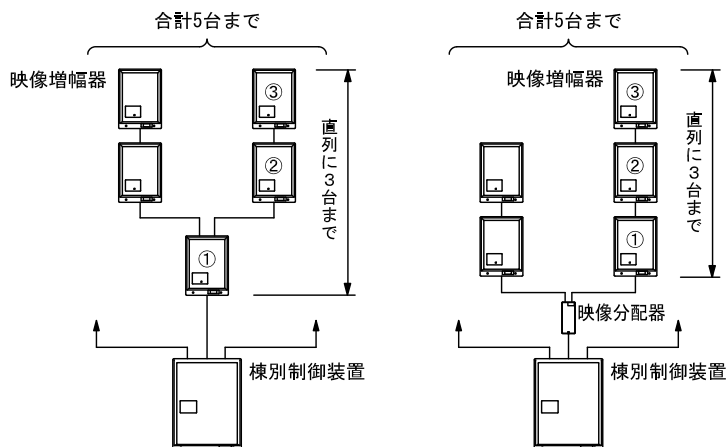
●映像増幅器

- 直列に3台、合計5台までとする。

使用条件

棟別制御装置から最遠住宅情報盤までの距離が150mを超える場合。

映像出力損失が40.0dBを超える場合は映像損失が23dB以内の箇所に設置する。



品名	棟別制御装置	図名	映像関連機器の設置条件		単位	mm	作成	2012年11月20日
品番	VHXW-6GTXIT-2	図番	VZ26665-7-7	頁	7/7	改訂	1	アイホン株式会社